

第 1 7 回串間市農業委員会総会

日 時 平成 2 7 年 1 0 月 2 9 日 午前 1 0 時 3 0 分

会 場 串間市役所 3 階大会議室

出席委員 2 0 名

1 番 (会長)	川崎 善昭	9 番	日高 善次	1 6 番	島田 俊満
2 番	井手 重則	1 0 番	瀬治山満弘	1 7 番	金川 勇次
3 番	安田 敬司	1 1 番	鈴木 信	1 8 番	福田 孝義
5 番	内田 政秀	1 2 番	渡邊 豊雄	1 9 番	野邊 秀男
6 番	武田 康典	1 3 番	谷口 利則	2 0 番	山下 貴義
		1 4 番	野邊 俊博	2 1 番	鳴海 正文
8 番	瀬治山秋美	1 5 番	吉田 友子	2 2 番	岩下 哲見

欠席委員 7 番 塔尾 秀雄

議事録署名委員 9 番 日高善次、 1 6 番 島田 俊満

議事日程

第 1	報告 (合意解約)	農地法第 1 8 条第 6 項の規定による届出について
第 2	議案第 9 9 号	農地法第 3 条の規定による許可申請について
第 3	議案第 1 0 0 号	農地法第 4 条の規定による許可申請に対する意見について
第 4	議案第 1 0 1 号	農地法第 5 条の規定による許可申請に対する意見について
第 5	議案第 1 0 2 号	農用地利用集積計画の承認について (所有権移転)
第 6	議案第 1 0 3 号	農用地利用集積計画の承認について (利用権設定・認定農業者)
第 7	議案第 1 0 4 号	農用地利用集積計画の承認について (利用権設定・一般農業者)

会 長 それでは、只今から、第 1 7 回農業委員会総会を開催致します。本日は、7 番委員より欠席届の提出がありましたので出席委員は、2 0 名でございます。

議事録署名委員の指名

会 長 本総会での議事録署名委員の指名をいたします。
議事録署名委員は、9 番 日高善次 委員、1 6 番 島田俊満 委員にお願いします。

報告：農地法第 1 8 条第 6 項の規定による届出について

会 長 まず、報告、農地法第 1 8 条第 6 項の規定による届出について事務局より報告させます。

事務局 農地法第 1 8 条第 6 項の規定による合意解約について報告いたします。
今回の合意解約は 2 件でございます。内容といたしましては、賃借人等の申し出が、解約の理由となっております。お目通しいただきたいと思います。以上でございます。

会 長 報告はお聞きのとおりであります。

議案第 9 9 号：農地法第 3 条の規定による許可申請について

会 長 次に、議案第 9 9 号は、農地法第 3 条の規定による許可申請について、であります。議案第 9 9 号、受付番号 1 番から 3 番の 3 件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第 9 9 号、農地法第 3 条の規定による許可申請は受付番号 1 番から 3 番の所有権移転に関する 3 件であります。事務局によります申請書類の審査において、「許可することができない」と定めてあります、農地法第 3 条第 2 項各号の不許可の事由につきましては、

「第 1 号」 権利を取得しようとする受人及びその世帯員等が行う農業経営に必要な機械の所有状況・労働力・技術面からみて、現在の経営農地と今回の許可申請農地を含めたすべての耕作農地を効率的に利用し、農業経営を行うことができないと認められる場合

「第 3 号」 今回の許可申請内容が、信託の引受けによる権利の取得であること

事務局

- 「第４号」 権利を取得しようとする受人及びその世帯員等が、現在の経営農地と申請農地すべてで行う農業経営に必要な常時従事がないと認められる場合
- 「第５号」 権利取得を含めた経営農地が、５０アールに達しない場合
- 「第６号」 今回の申請農地を、転貸しようとする場合
- 「第７号」 周辺の地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障を生ずるおそれがあると認められる場合、であり、

今回の許可申請受付番号１番から３番の３件については、農地法第３条第２項各号に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると思われます。また、受付番号１番の申請地については、５名の共有地ではありますが、全員の同意を得ており、問題ありません。皆様のご審議をよろしくお願いします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。只今の説明に対しまして、関係地区委員会から、調査結果の報告、並びに補足説明をお願いします。それでは、福島地区委員会より、受付番号１番と２番の２件の説明をお願いいたします。

９ 番

議案第９９号、農地法第３条の規定による許可申請について、福島地区は受付番号１番と２番の所有権移転に関する２件であります。まず、受付番号１番につきましては、渡人は遠方居住と高齢により管理できないことから、受人と売買するものです。受人は申請地に野菜を作付される計画であります。受人は、水稻２１ａとハウス胡瓜２７ａ及び野菜４ａを栽培されており、農業従事状況においても夫婦で年間３００日以上に従事日数があり、機械保有・労働力・技術面についても問題なく、効率的な農業経営を行っていけると考えます。又、申請地と近くの農地とは、ある程度の間隔がありますが、農薬散布等においても地域基準を遵守され、十分周辺に配慮されることですので問題ないと考えます。次に、受付番号２番については、渡人が介護施設に入居しており管理できないことから、弟に無償移転するものです。受人は申請農地に水稻を作付される計画であります。受人は水稻１１３ａとポンカンと金柑あわせて３１６ａを栽培されており、農業従事状況についても、本人が１６０日以上に従事日数があり、妻と子供２人の従事もある為、機械保有・労働力・技術面についても問題なく、効率的な農業経営を行っていけると考えます。尚、申請地周辺も水稻地帯である為、農薬散布、水利調整参加などの影響はありません。以上、福島地区委員会において、受付番号１番と２番の２件を慎重審議してまいりましたが、農地法第３条の許可要件を満たしており何も問題ありません。ご審議方よろしくお願いします。

会 長

次に、市木地区委員会より、受付番号３番の１件の説明をお願いします。

２１番

議案第９９号、農地法第３条の規定による許可申請について、市木地区は受付番号３番の所有権移転に関する１件であります。周囲は、受人所有の樹園地と山林であり、農薬散布等の影響はないと考えます。農業従事状況についても、受人は水稻とみかん、金柑を栽培されており、年間本人が２００日、妻が１５０日以上 の従事日数がある為、機械保有・労働力・技術面についても問題はなく、効率的な農業経営を行って いけると考えます。担当委員から地区委員会において報告を受け、受付番号３番の所有権移転に関する１件を慎重 審議してまいりましたが、農地法第３条の許可要件を満たしており何も問題ありません。ご審議方よろしく お願いします。

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。

只今から、議案第９９号、受付番号１番から３番の３件について、質疑に入ります。

質疑はございませんか？

（ なしの声 ）

会 長

ないようですので、議案第９９号、受付番号１番から３番の３件を決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

会 長

異議なしということですので、議案第９９号、受付番号１番から３番の３件については、許可すること に決定します。

議案第１００号：農地法第４条の規定による許可申請に対する意見について

会 長

次に、議案第１００号は、農地法第４条第１項の規定による許可申請に対する意見について、であります。 それでは、議案第１００号、受付番号１番の１件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。 まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第１００号、農地法第４条の規定による許可申請は受付番号１番の１件であります。農地法第４条第２項 「許可することができない」と定めてあります、各号の不許可の事由は、

事務局

- 「1号イ」 今回の許可申請農地が農用地区域内にある農地である場合
- 「1号ロ」 今回の許可申請農地が集団的に存在する農地、その他の良好な営農条件を備えている農地である場合
- 「2号」 今回の許可申請農地ではなく、周辺のほかの土地で事業目的を達成することができる場合
- 「3号」 許可申請を行うために必要な資金及び信用があると認められない場合や、転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合、又、申請内容にある目的に転用することが確実と認められない場合
- 「4号」 許可申請地を転用することにより、土砂流失・崩壊やその他の災害を発生させるおそれがあると認められた場合や、農業用排水施設の有する機能に支障をおよぼすおそれがあると判断され、その周辺農地の営農条件に支障をきたすおそれがあると認められた場合、であります。

受付番号1番の1件についての申請地農地区分は、農地法第4条第2項第1号イにあります、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない小集団の生産性が低い農地であるため「第2種農地」に区分されますので、農地法第4条第2項1号ロには該当しておりません。したがって、事務局により申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号1番の1件につきましては、農地法第4条第2項各号に該当していないため、許可要件の全てを満たしていると思われます。皆様のご審議をお願いいたします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。
只今の説明に関連して、関係地区委員会から調査結果の報告並びに補足の説明をお願いします。
それでは、大東地区委員会より受付番号1番の1件の説明をお願いします。

13番

議案第100号、農地法第4条の規定による許可申請について、大東地区は受付番号1番の1件でございます。受付番号1番の申請地については、周囲を山林に囲まれ、猪、鳥害で耕作できないため、申請地に杉を植林する計画です。又、山林の管理については、定期的の下払い、枝打ち、間伐等の作業を行い管理していかれるようであり、周囲も山林で何等問題ないと考えます。以上、大東地区委員会において、受付番号1番の1件を慎重審議してきましたが、農地法第4条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしくをお願いします。

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。

会 長

これより、議案第１００号、受付番号１番の１件について質疑に入ります。質疑はございませんか？

（ なしの声 ）

会 長

ないようですので、議案第１００号、受付番号１番の１件について、決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

会 長

異議なしということですので、議案第１００号、受付番号１番の１件は、許可相当とし、意見を付して県へ進達いたします。

議案第１０１号：農地法第５条の規定による許可申請に対する意見について

会 長

次に、議案第１０１号は、農地法第５条第１項の規定による許可申請に対する意見について、であります。それでは、議案第１０１号、受付番号１番から６番の６件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第１０１号、農地法第５条の規定による許可申請は受付番号１番から６番の所有権移転に関する６件であります。農地法第５条第２項「許可することができない」と定めてあります、各号の不許可の事由は、

「１号イ」 今回の許可申請農地が農用地域内にある農地である場合

「１号ロ」 今回の許可申請農地が集団的に存在する農地、その他の良好な営農条件を備えている農地である場合

「２号」 今回の許可申請農地ではなく、周辺のほかの土地で事業目的を達成することができる場合

「３号」 許可申請を行うために必要な資金及び信用があると認められない場合や、転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合、又、申請内容にある目的に転用することが確実に認められない場合

「４号」 許可申請地を転用することにより、土砂流失・崩壊やその他の災害を発生させるおそれがあると認められた場合や、農業用排水施設の有する機能に支障をおよぼすおそれがあると判断され、その周辺農地の営農条件に支障をきたすおそれがあると認められた場合、であります。

事務局

受付番号1番から3番の3件の申請地農地区分は、農地法第5条第2項第1号イにあります、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、市街地の区域内、又は市街地化の傾向が著しい区域内にある農地であり、1番の1件については、都市計画法 第8条第1項1号に規定されている、住居の環境を保護するため定める地域「第一種住居地域」に、2番と3番の2件については、主として住居の環境を保護するため定める地域「第二種住居地域」に該当し、「第3種農地」に区分されますので、農地法第5条第2項1号ロには該当しておりません。次に、受付番号4番から6番の3件の申請地農地区分は、農地法第5条第2項第1号イにあります、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない小集団の生産性が低い農地であるため「第2種農地」に区分されますので、農地法第5条第2項1号ロには該当しておりません。したがって、事務局によります申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号1番から6番の6件につきましては、許可要件を全て満たしていると思われまますので、皆様のご審議をお願いいたします。以上でございます。

会 長

説明はお聞きのとおりでございます。只今の説明に関連して、関係地区委員会から、調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。

それでは、福島地区委員会より受付番号1番から3番の3件の説明をお願いします。

9 番

議案第101号、農地法第5条の規定による許可申請について、福島地区は受付番号1番から3番の3件であります。まず、受付番号1番については、申請地はこれまで隣接する受人所有の住宅兼作業場の一部として利用してきたが、今回名義変更するにあたり発覚したため申請するものです。北側は市道、南側は学校用地、東・西側は宅地で農地はなく、排水についても、今までどおり溜桝・点検桝を利用して市道側溝へ排出しますので何も問題ありません。次に、受付番号2番と3番の2件については、受人が同じで関連がありますので一緒に説明いたします。この2件については、受人が老後の収入の安定を図る為、貸家住宅を建設するため申請されたものです。申請地は、市の中心地で利便性が高く、需要も見込める為、計画されたものであります。申請地周辺は住宅地であります、北西側に農地があります。建設に当たり、周囲にはブロック塀を設置し、土砂流失に努め、排水は市道側溝へ、下水は下水道へ流す計画であり、何等問題ありません。尚、隣接地との境界については、紛争が生じないようお願いしたところであります。以上、福島地区委員会において、受付番号1番から3番の3件を慎重審議してきましたが、農地法第5条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしく申し上げます。

会 長

次に、大東地区委員会より、受付番号４番から６番の３件の説明をお願いします。

１３番

議案第１０１号、農地法第５条の規定による許可申請について、大東地区は受付番号４番から６番の３件でございます。まず、受付番号４番については、受人は材木業も経営する会社であり、申請地の周囲も会社所有の山林で効率的な林業経営を行うため、渡人と相互交換し、山林として管理していかれるものです。定期的の下払い、枝打ち、間伐等の作業を行い管理していかれるようであり、周囲に農地は無いため何等問題ないと考えます。次に、受付番号５番については、渡人の要望により４番の申請地と交換し、申請地周辺も山林で日照条件が悪く、耕作が困難なため植林し、定期的の下払い、枝打ち、間伐等の作業を行い山林として管理していかれるようであります。又、周囲に農地は無いためこちらも問題ないと考えます。次に、受付番号６番につきましては、渡人は、高齢で管理できない為、娘に贈与し、周囲も山林で耕作できないことからクヌギを植林し、山林として管理していかれるようです。定期的な下払い、枝打ち等を行い、周囲も山林であるため問題ないと考えます。以上、大東地区委員会において、受付番号４番から６番の３件を慎重審議してきましたが、農地法第５条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしくお願いします。

会 長

説明はお聞きのとおりでございます。

これより、議案第１０１号、受付番号１番から６番の６件について質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（ なしの声 ）

会 長

ないようですので、議案第１０１号、受付番号１番から６番の６件について、決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

会 長

異議なしということありますので、議案第１０１号、受付番号１番から６番の６件は、許可相当とし、意見を付して県へ進達いたします。

農用地利用集積計画の承認に伴う市長部局提案

会 長 次に、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、ありますが、審議に入ります前にあらかじめ、市からの提出議案の面積・件数等を事務局より説明させます。

事務局 平成２７年１０月分につきましては、串間市長より平成２７年１０月２１日付で、農業経営基盤強化促進法第１８条第１項の規定による農用地利用集積計画の決定が求められております。内容につきましては、議案第１０２号・所有権移転が３件・面積が３，０５６㎡、議案第１０３号・受人が認定農業者である利用権設定が２件・面積が５，０３３㎡、議案第１０４号・受人が一般農業者である利用権設定が４件・面積が５，２７１㎡であります。以上でございます。

会 長 説明はお聞きのとおりであります。それでは、ただいまから市からの提案について、審議に入ります。

議案第１０２号：農用地利用集積計画の承認について 所有権移転

会 長 議案第１０２号は、農用地利用集積計画の所有権移転の承認について、であります。それでは、議案第１０２号、受付番号１番から３番の３件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第１０２号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分は、受付番号１番から３番の３件であります。この３件について、説明いたします。「農用地利用集積計画の承認の該当要件」につきましては、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項、
第１号) 今回の農用地利用集積計画の内容が「地域の農業構造の現状及びその見通しのもとに、地域農業を担う効率的かつ安定的な農業経営体の育成とともに、意欲と能力のある者が農業経営の発展を目指すにあたってこれを支援する農業経営基盤強化促進事業その他の措置を総合的に実施する。」とある串間市の基本構想に適合するものであること。
第２号)イ 耕作又は養畜の事業に供すべき農用地のすべてを効率的に利用して耕作又は養畜の事業を行うと認められること。
第２号)ロ 耕作又は養畜の事業に必要な農作業に常時従事すると認められること。 であり、

事務局	事務局によります申請書類の審査において、受付番号 1 から 3 番の 3 件については、農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項各号の該当要件のすべてを満たしていると思われます。皆様のご審議をお願いいたします。以上でございます
会 長	説明は、お聞きのとおりであります。只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。それでは、福島地区委員会より、受付番号 1 番の 1 件の説明をお願いします。
9 番	議案第 102 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、福島地区は受付番号 1 番の 1 件であります。この 1 件全てにおいて、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、福島地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号 1 番の 1 件については、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。以上でございます。
会 長	次に、大東地区委員会より、受付番号 2 番の 1 件の説明をお願いします。
13 番	議案第 102 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、大東地区は受付番号 2 番の 1 件であります。この 1 件全てにおいて、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、大東地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号 2 番の 1 件については、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。以上でございます。
会 長	次に、本城地区委員会より、受付番号 3 番の 1 件の説明をお願いします。
19 番	議案第 102 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、本城地区は受付番号 3 番の 1 件であります。この 1 件全てにおいて、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機

19番 械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、本城地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号3番の1件については、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。以上でございます。

会 長 説明は、お聞きのとおりでございます。
これより、議案第102号、受付番号1番から3番の3件について、質疑に入ります。
質疑はございませんか。

(なしの声)

会 長 ないようでございますので、議案102号、受付番号1番から3番の3件を決定してよろしいでしょうか。
(異議なしの声)

会 長 異議なしということですので、議案第102号、受付番号1番から3番の3件について、決定して市へ通知します。

議案第103号：農用地利用集積計画の承認について 利用権設定・認定農業者分

会 長 次に、議案第103号は、農用地利用集積計画の承認について、認定農業者分について、であります。審議に入ります前に、当該議案に18番委員に関係する事案がありますので、農業委員会等に関する法律第24条の「議事参与の制限」により、当該議案の開始から終了までの退席をお願いします。暫時休憩いたします。

(18番委員退席・退室)

会 長 休憩前に引き続き会議を開きます。

会 長 議案第103号は、受付番号1番と2番の2件になっておりますが、審議の都合において、先に、受付番号1番の1件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。
まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第１０３号は、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、（利用権設定、認定農業者分）であります。今回の譲受人が認定農業者分につきましては、受付番号１番と２番の２件であります。先に、受付番号１番の１件について説明いたします。事務局によります申請書類の審査において、受付番号１番の１件につきましては、議案第１０２号で説明いたしました、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項各号の該当要件をすべて満たしていると思われます。皆さんのご審議をお願いいたします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。それでは、都井地区委員会より、受付番号１番の１件の説明をお願いします。

２０番

議案第１０３号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定、認定農業者分、都井地区は受付番号１番の１件であります。この１件全てにおいて、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、都井地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号１番の１件については、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。

これより、議案第１０３号、受付番号１番の１件について、質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（ なしの声 ）

会 長

ないようでございますので、議案１０３号、受付番号１番の１件を決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

会 長

異議なしということですので、議案第１０３号、受付番号１番の１件について、決定して市へ通知します。
暫時休憩いたします。

(18 番委員入室・着席)

会 長

休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、議案第 103 号、受付番号 2 番の 1 件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。
まず、事務局より提案理由の説明をさせます。

事務局

議案第 103 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、(利用権設定、認定農業者分)先ほど説明いたしました、受付番号 1 番の 1 件を除く、受付番号 2 番の 1 件について説明いたします。事務局によります申請書類の審査において、受付番号 2 番の 1 件につきましては、議案第 102 号で説明いたしました、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項各号の該当要件をすべて満たしていると思われまます。皆様のご審議をお願いいたします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりであります。只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。まず、市木地区委員会より、受付番号 2 番の 1 件の説明をお願いします。

21 番

議案第 103 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定、認定農業者分、市木地区は受付番号 2 番の 1 件であります。この 1 件全てにおいて、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、市木地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号 2 番の 1 件については、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。

これより、議案第 103 号、受付番号 2 番の 1 件について、質疑に入ります。

質疑はございませんか。

(なしの声)

会 長 ないようでございますので、議案１０３号、受付番号２番の１件を決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

会 長 異議なしということですので、議案第１０３号、受付番号２番の１件について、決定して市へ通知します。

議案第１０４号：農用地利用集積計画の承認について 利用権設定・一般農業者分

会 長 議案第１０４号は、農用地利用集積計画の利用権設定・一般農業者分について、であります。それでは、議案第１０４号、受付番号１番から４番の４件を議題といたしまして、審議決定を行いたいと思います。まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第１０４号は、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、（利用権設定、一般農業者分）であります。今回の譲受人が一般農業者分につきましては、受付番号１番から４番の４件であります。この４件について説明いたします。事務局によります申請書類の審査において、受付番号１番から４番の４件につきましては、議案第１０２号で説明いたしました、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項各号の該当要件をすべて満たしていると思われます。また、受付番号１番の１件につきましては、所有者死亡により、相続人代表での申請となっております。渡人である所有者が死亡している場合には、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項第４号の規定により、所有権を有する全ての者の同意が得られていることとなっております。ただし、契約期間が５年を超えない利用権の設定の場合には、所有権を有する者の２分の１を超える同意が得られていれば足りることとなっております。受付番号１番の１件につきましては、契約期間が５年を超えておらず、所有権を有する者の２分の１を超える同意が得られているため、該当要件を満たしております。皆様のご審議をお願いいたします。以上でございます

会 長 説明は、お聞きのとおりであります。只今の説明に対しまして、関係地区委員会から調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。それでは、市木地区委員会より、受付番号１番から４番の４件の説明をお願いします。

2 1 番

議案第 1 0 4 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定、一般農業者分、市木地区は受付番号 1 番から 4 番の 4 件であります。この 4 件全てにおいて、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械の保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業従事があることなどの該当要件を、担当委員の報告を受け市木地区委員会において慎重審議してまいりましたが、受付番号 1 番から 4 番の 4 件については、該当要件をすべて満たしているため、なにも問題ありません。ご審議方お願いします。以上でございます。

会 長

説明は、お聞きのとおりでございます。

これより、議案第 1 0 4 号、受付番号 1 番から 4 番の 4 件について、質疑に入ります。

質疑はございませんか。

(なしの声)

会 長

ないようでございますので、議案第 1 0 4 号、受付番号 1 番から 4 番の 4 件を決定してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

会 長

異議なしということですので、議案第 1 0 4 号、受付番号 1 番から 4 番の 4 件について、決定して市へ通知します。

以上で、先に送付いたしました議案の審議は全部終了いたしました。慎重・審議、誠にありがとうございました。